

## モニタリング結果報告書

施設 スポーツ会館  
指定管理者 財団法人神奈川県体育協会  
施設所管課 スポーツ課

(平成 23 年度 下半期)

### 管理運営状況総括

#### 1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

＜判定理由＞

施設の魅力向上のため、提案した取組みを着実に実施した。また、利用者数は前年同期対比で微減しているものの、良好な収支状況であることからB判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

#### 2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月18日	11月29日	○	×	○	なし	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月12日	12月21日	○	×	○	なし	同上
12月	1月19日	1月31日	○	×	○	なし	同上
1月	2月17日	2月28日	○	×	○	なし	同上
2月	3月13日	3月28日	○	×	○	なし	同上
3月	4月23日	4月27日	○	×	○	なし	同上

#### 3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

＜提案内容の概要＞

年末年始、施設点検日（月1回）を除く、原則無休による開館日の拡大。（39日/年度 拡大）

※条例に定める休館日：月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）、年末年始

＜実施状況＞

開館日拡大の実績

10月：4日    11月：4日    12月：3日    1月：3日    2月：3日    3月：2日

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	22,798 (22,798)	20,997 (20,997)	1,801 (1,801)		22,798 (22,798)	0 (0)
下半期 予算額						
10月	1,640	1,419	221		2,058	△418
11月	1,978	1,769	209		2,285	△307
12月	3,281	3,108	173		3,625	△344
1月	1,627	1,409	218		1,852	△225
2月	1,610	1,405	205		1,942	△332
3月	1,920	1,716	204		1,847	73
今年度 半期計	12,056	10,826	1,230		13,609	△1,553
前年度 同期計	11,648	10,491	1,157		11,179	469

- 1 指定管理者の収入を記載してください（県の収入である「使用料」は含みません。）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比 30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等>

- ② 備品修繕、消耗品購入を例年に比べ多く実施したため。

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

10万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いいたします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	—	—
下半期	—	—
総額	—	—

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。
- 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。
- 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

## 5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	4,081人	4,375人	△6.7%
11月	4,169人	4,163人	0.1%
12月	3,523人	3,685人	△4.4%
1月	3,977人	4,155人	△4.3%
2月	3,913人	4,427人	△11.6%
3月	3,378人	2,674人	26.3%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	—人	23,932人	24,702人	—%	△3.1%
今年度下半期計	—人	23,041人	23,479人	—%	△1.9%

### 利用状況に関する意見等

- ① 今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載してください(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載してください)。
- ② 目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載してください。  
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ませんが、次回以降は記入してください。

<意見等>

該当なし

## 6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

下半期報告	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)

## 7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

## 8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

## 9 随時モニタリングの実施状況

（ 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 ）

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

## 10 下半期の所見等

（ 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 ）

指定管理者	<p>平成 23 年度下半期分の業務実施状況について、施設管理運営の面は、経年劣化等による故障について、修繕等早めの対応を心がけ、日頃の管理・点検を今まで以上に行い、安全に利用できるよう努めている。</p> <p>光熱費については、廊下、共用部分等の電灯の一部を外したりして節電に努めている。また、利用者にも、利用の安全に支障のない範囲で、一層の節電・節水等の協力をお願いしている。利用時には、非常時の避難経路や避難場所の確認等を利用者に徹底している。</p> <p>下半期の業務実施状況は良好に運営できているものとする。</p>
施設所管課	<p>昨年度同期と比較して、経費の節減及び利用者数も昨年度並みで推移しており、利用者サービスの提供は一定水準で保たれていると考えられる。</p> <p>ただし、3月の利用者増は、東日本大震災の影響によるものと考えられ、10～2月までの利用者数は減少しているため、利用促進に向けた一層の取組みが求められる。</p> <p>また、施設の維持管理についても事故等もなく安全に管理されており、特に留意すべき苦情もないことから、全体として適正な管理運営が行われているものとする。</p>